

【山陰インバウンドニュース 10月号】

2020年10月23日
 (一社)山陰インバウンド機構

10月後半以降の事業予定

反転攻勢！V字回復！第6回山陰インバウンドセミナー 「コロナ禍におけるANAグループの安心・安全、そして地域創生への取り組みについて」

コロナウイルス感染拡大の影響をうけて大きな打撃を受けているインバウンドマーケットにおいて、反転攻勢、V字回復に寄与する情報を共有するためにWebセミナーを実施いたしますので、ぜひともご参加下さい。

- ◇主催：一般社団法人山陰インバウンド機構
- ◇日時：2020年10月28日(水)16時00分から17時00分まで
- ◇開催方法：Web会議サービス「ZOOM」ウェビナー機能を利用
- ◇参加費用：無料(事前に参加登録をお願い致します)
- ◇定員：80名
- ※システム都合で大変申し訳ありませんが、リアルタイムでのご参加は、80名までとなります。後日、当セミナーの動画をYouTubeで公開します。
- ◇演題：「コロナ禍におけるANAグループの安心・安全、そして地域創生への取り組みについて」

《概要》

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う世界各国での入国・渡航規制、日本国内での緊急事態宣言発令等により、内外の航空旅客需要が激減し、10月時点の国内線の運航は、計画比約57%、国際線の運航は計画比13%と未だ収束時期が不透明な状況です。

ANAグループでは、かつてないコロナ禍の状況下でもお客様が安心して航空機をご利用いただけるよう機内や空港でさまざまな取り組みをすすめている一方で、今後人々の行動様式が大きく変化をすることが想定されるなか、山陰地域においてANAグループが、山陰地域の皆さんと一緒に反転攻勢！V字回復！を目指し、地域創生、インバウンドによる地方活性化への貢献を実現するため、「コロナ禍におけるANAグループの安心・安全、そして地域創生への取り組みについて」をテーマにANAマーケティング室にて地域創生の現場の第一線で活躍をされている田中悠作 マネジャからお話をいただきます。

- ◇講演者：ANA マーケティング室観光アクション部 観光振興チーム マネジャ 田中 悠作 氏

《田中マネジャのご紹介》

web・ブランドコンサルティング会社、事業会社のマーケティング職を経て、2014年にANAグループの航空系商社である全日空商事(株)に入社。一般企業や自治体に向けた地域プロモーション提案営業に携わった後、2018年1月より全日本空輸(株)マーケティング室観光アクション部に出向。訪日向け観光情報サイト「Japan Travel Planner」や地域活性化プログラム「Tastes of JAPAN」の運用・実施管理、北海道・北陸エリアの地域活性化支援に従事。

☆参加方法は、当機構WEBサイトをご覧ください。
https://www.sanin-tourism.com/news_dmo/5835.html

当機構YOUTUBEチャンネルのご紹介

当機構のYOUTUBEチャンネルにこれまでに開催したセミナー等を掲載していますので、ぜひともご覧下さい。https://www.youtube.com/channel/UCx4vy7n85H44dEzX_1I2VJg もしくはYOUTUBEで「山陰DMO」と検索して下さい。ご登録よろしくお祈いします。



10月前半の事業報告

「JNTO(日本政府観光局)マーケティング研修会 山陰エリア ver.」を開催

JNTO(主催)と山陰インバウンド機構(協力)は、主に自治体・DMO等で訪日インバウンド誘致の取組を行っている方を対象に、JNTOのマーケティングやプロモーションの手法を、具体的かつ実践的な内容でご紹介する研修会をオンラインで実施いたしました。

JNTOがオンライン情報発信を行う際に工夫している点など具体例を踏まえた内容で非常に分かり易いと好評でした。

◇日 時：令和2年10月16日(金)14:00~16:10

◇セミナー参加登録者数：142名

◇概要

- ・主催挨拶 JNTO 地域連携部長 佐々木 隆博
- ・協力団体挨拶及びテーマ①「山陰インバウンド機構の取り組みについて」
山陰インバウンド機構 代表理事 福井 善朗
- ・テーマ②「ウィズコロナ/アフターコロナ時代の訪日プロモーション」
JNTO 地域連携部地域連携プロモーション連携室
アシスタント・マネージャー 江宮 こゆき
- ・テーマ③「新たな時代におけるデジタルマーケティング」
JNTO 企画総室デジタルマーケティングセンター 中村 大介
- ・テーマ④「オープンデータからみる地域特性と分析手法」
JNTO 企画総室調査マーケティング部 小松原 早貴



佐々木地域連携部長



江宮アシスタント・マネージャー

観光関連統計等

① 山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査(従業員10人未満の施設を含む)

| 期 間 | 山陰への訪日外国人宿泊者数(鳥取/島根) | 比 較 |
|-----------------------------|---|-----------------|
| 2020年7月 | 1,390人泊(鳥取820人/島根570人) | 前年同月比 94.8%減 |
| 2019年7月 | 26,940人泊(鳥取18,510人/島根8,430人) | |
| 日本全体の現状 2020年7月 (速報値) | 225,890人泊 ※観光庁宿泊旅行統計調査 https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shu/kuhakutoukei.html | 前年同月比 97.9%減 |

② インバウンド旅行客受入再開にむけた意識調査アンケート

JATA(日本旅行業協会)と日本観光振興協会は観光目的の訪日旅行の受け入れ再開に向けて万全な体制を構築するため、国内観光事業者や自治体を対象に意識調査アンケートを実施していますので、ご協力をお願いします。

アンケートURL：<https://jp.surveymonkey.com/r/6G5WVJS>

アンケート回答締切日：2020年10月31日(土)

【アンケートに関するお問合せ先】

株式会社JTB 総合研究所 ツーリズム戦略部 グローバルマーケティング室 担当：小澤
電話：03-6722-0434 メール：s_ozawa513@tourism.jp